

研究支援サービス・パートナーシップ認定制度(A-PRAS)

研究支援サービス・パートナーシップ認定制度(A-PRAS)とは

民間事業者が行う研究支援サービスのうち、研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出を加速すると認められるサービスを文部科学省が認定し、研究支援サービスの多様な取組の発展を支援する制度です。

ロゴマーク

認定サービスを示すロゴマークです。円が全体に展開していく様子を示すことで、「国、研究機関、民間企業、国民」という4つの主体に研究支援コミュニティが広がっていく願いを込めています。



認定サービス一覧(令和6年1月26日時点) (各サービスの詳細は次ページ以降参照)

| サービス名 | 事業者名 | |
|--|--|----|
| Impact Science | カクタス・コミュニケーションズ株式会社 | 1 |
| AI研究開発エンジニア向けGPUとGPUサーバレンタル | GDEPソリューションズ株式会社 | 2 |
| L-RAD | 株式会社リバナス | 3 |
| 研究機器のシェアリングサービス | 日本電子株式会社 | 4 |
| 研究リソースシェアリングプラットフォーム「Co-LABO MAKER」 | 株式会社 Co-LABO MAKER | 5 |
| JDream Expert Finder | 株式会社ジー・サーチ | 6 |
| Securite ACADEMIA(寄付) | ミュージックセキュリティーズ株式会社 | 7 |
| 博士情報エージェント | 株式会社エマージングテクノロジーズ | 8 |
| BRAVE | Beyond Next Ventures株式会社 | 9 |
| リサイクルネットワーク、マルチベンダーサービス、ラボストックサポート、ZAICO、ZAI | リカケンホールディングス株式会社、MHCリユースサービス株式会社、株式会社ZAICO | 10 |
| リーン・オープン・インキュベーション | 日本材料技研株式会社 | 11 |
| READYFOR College | READYFOR株式会社 | 12 |

担当

文部科学省科学技術・学術政策局
研究開発戦略課

〈 Mail 〉 nintei@mext.go.jp 〈 Tel 〉 03-5253-4111(内:4050)
https://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/kihon/1422215_00001.htm



概要・目的

豊富な経験を持つライター陣とメディア戦略のプロが大学/研究機関の研究成果を世界のニュースにします。国際広報を通して我が国の研究者と国内外の研究者や研究分野外の様々な人々を繋ぎ、産官学での学際的なイノベーションを創出することを目的とします。理系の博士号修士号を持つ英語ネイティブのサイエンスライターが、英語による研究論文を元にインフォグラフィック、プレスリリース・動画等を制作し、メディアの専門家が世界中に発信します。



特徴

21年に渡り81万人以上の研究者の200万稿に及ぶ論文に対して英文校正・翻訳サービスを提供してきた知見を元に開始した国際研究広報サービスです。

修士・博士号取得者や学術誌査読・編集経験のあるネイティブの常駐ライターが100名以上、フリーランスライターが2,500名以上在籍しているため、科学的正確性を保ちつつ、インパクトのある発信を行います。



執筆責任者：Shivane Shah
Loyola 大学 (シカゴ) 免疫学博士。
Editor in Life Sciences (ELS) 等の資格有。
17年に渡り中国・韓国・日本等の論文を元に
プレスリリースを多数執筆。



メディア責任者：Harini Calamur
ロンドン大学シティ校修士。大学教授職の傍ら、
メディアに24年携わる。教育分野における
デジタル戦略を得意とする。



デザイン責任者：Prasad Balgi
ムンバイ大学卒。12年に渡り Brill, Royal
Society of Chemistry, World Data System
等の動画のディレクションを行う。

科学コミュニケーション、
メディア、デザインの
スペシャリストが
責任を持って、
貴学の研究成果を
世界に発信します



大学等の活用実績

北海道大学、東北大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、東京都立大学、名古屋大学、名古屋工業大学、京都大学、大阪大学、岡山大学、九州大学、熊本大学、早稲田大学、上智大学、東京理科大学、順天堂大学、藤田医科大学、関西大学、同志社大学、立命館大学、沖縄科学技術大学院大学他
国研・学会多数 (2024年3月時点)

価格等

インフォグラフィック(英語)

59,000円(ボリュームディスカウントあり)

英文プレスリリース配信

59,000円(ボリュームディスカウントあり)

研究動画制作(英語、2-3分程度)176,000円 他

問合せ先

カクタス・コミュニケーションズ株式会社
Impact Science事業部 小倉・竹村
Mail: supportjp@impact.science
Tel: 03-6868-8803



Webサイトへはこちらから▲

概要・目的

AI研究者向けに特別価格で提供するレンタルサービスを実施しています。
生成AIを始めとしたAI研究開発に不可欠な高性能GPUがタイムリーかつ手軽に使うことができます。
世界的にも入手が困難になっている高性能・ハイエンドGPU「NVIDIA H100 / NVIDIA A100 Tensor Core GPU」及びそれらを搭載するGPUシステムの台数を、それぞれ2倍に増やしてご用意しており、多くのAI研究者にGPUレンタルサービスをご利用いただいています。

特徴

・1ヵ月からレンタル可能

「短期レンタル」と、「長期1年レンタル」をご用意しています。
レンタル終了後、継続または買取もできます。

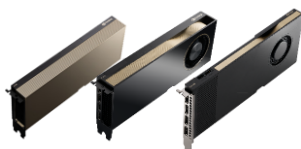
・最新GPUを購入する前に検証する

どのくらい高速化できるか、高性能で高価なGPUを購入する前の検証にレンタルする方も多くいらっしゃいます。

・固定資産にならず、メンテナンスも不要

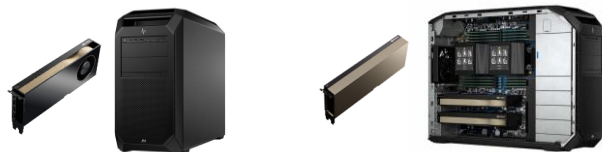
固定資産として計上する必要がありません。
また、万一故障した際は入れ替えとなるため、メンテナンスの手間がかかりません。

GPU単体でレンタル



GPUと筐体をセットでレンタル

ワークステーションタイプ サーバータイプ



大学等の活用実績

横浜国立大学様、大阪大学様、九州大学、東京理科大学様、
東京電機大学様、日本大学 様、北陸先端科学技術大学院大学様、
千葉工業大学様、愛知医科大学様 他、
多数の大学・大学院様にご活用いただいています。

価格等

パートナーシップ認定価格:

◆NVIDIA H100 Tensor Core GPU

短期レンタル…800,000円/月 ・ 長期1年レンタル…360,000円/月

◆NVIDIA A100 Tensor Core GPU

短期レンタル…500,000円/月 ・ 長期1年レンタル…220,000円/月

※ 上記以外のGPUもご用意しております。

また、GPUを搭載したワークステーション、サーバもレンタル機もご用意しています。

※ ご予算に応じてのご提案も可能です。ご相談ください。

問合せ先

GDEPソリューションズ株式会社
東京都文京区本郷三丁目34番3号 本郷第一ビル8階
<https://gdep-sol.co.jp>
E-mail: gdepsales@gdep-sol.co.jp
TEL: 03-5802-7050



Webサイトへはこちらから▶

概要・目的

L-RADは、各種競争的研究資金に採択されなかった申請書や、応用性が高く公的資金が取りにくい研究プランなど、研究者が持つ未活用アイデアを集積するプラットフォームです。共同研究相手を探る会員企業が閲覧し、未公開の研究アイデアから産学連携の共同研究につなげる機会を提供するサービスです。

特徴

- 企業が未活用アイデアをもとに共同研究相手を探るためのサービスです
- 仕組み上で特許性の喪失や盗用/見失うリスクを回避可能にしています
- 最近では企業研究所で外部連携による新規研究テーマを生み出す研究アイデアプラットフォームとしての活用も始まっています

大学等の活用実績

国内外400以上の大学等研究機関の研究者が登録し、徳島大学、武蔵野大学、東京都市大学、お茶の水女子大学、高知工科大学、会津大学、前橋工科大学、広島市立大学、公立ほこだて未来大学、追手門学院大学、高崎健康福祉大学、共愛学園前橋国際大学、神奈川大学、奈良教育大学、奈良女子大学、静岡理工科大学、びわこ成蹊スポーツ大学、群馬県立県民健康科学大学、群馬県立女子大学、摂南大学、信州大学、岐阜医療科学大学、北海道文教大学の23機関と連携しています。また他に国立大学を含む複数の大学で連携の検討が進んでいます。(2024年1月時点)

価格等

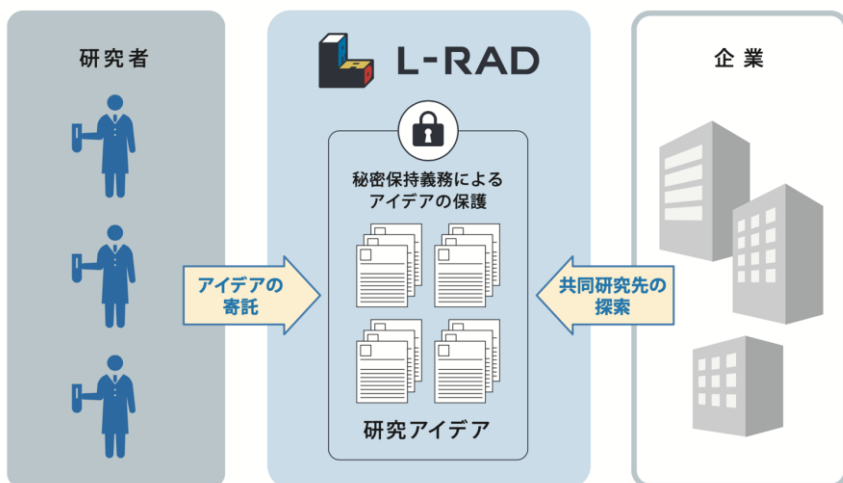
企業による利用費:240万円
大学・研究機関 :無料

問合せ先

株式会社リバネス
研究開発事業部 川名、井上、伊地知
Mail: rd@Lnest.jp
Tel: 03-5227-4198



Webサイトへはこちらから▶



概要・目的

最先端ハイエンド装置を、本社・昭島製作所にて企業体を問わずにご利用頂けるサービスです。
年間契約による複数回利用や都度利用が選択できます。
また、装置毎に分析をサポートする各種オプションプランを取り揃えています。

特徴

このような方におすすめです！

- ・ 購入するにはまだ早いが使ってみたい
- ・ 最先端機器の測定結果が欲しい
- ・ 短期間の定期利用がしたい
- ・ スキルアップ&人材育成をしたい
- ・ データの公開を避けたい
- ・ 分析室に立ち入れない緊急時にも研究を続けたい

大学等の活用実績

慶應義塾大学 理工学部化学科 垣内教授の声：

JEOLが始めたNMRシェアリングは、科学者が正確に物質の構造を決め、高い研究成果を迅速に世界へ発信したい、という強い要望に応じてくれる画期的なサービスです。ユーザー自身が、リモートで常時性能が最高状態に調整された機器を使い、自分の好みの測定を納得するまで行えることは、従来の「状態が不明の測定機器を使った測定者との思いが通じ合わない測定」ではなく、「思い通りの測定を最高状態の機器で行える測定」で、研究者ニーズにフィットしています。

2020年5月28日

価格等

| サービス提供機器 | 年間会員 | ワンストップ会員 |
|----------------------------------|--------------|--------------|
| JEM-ARM200F NEOARM ^{ex} | 924万円(税込)~ | 88万円(税込)/日 |
| JAMP-9510F | — | 33万円(税込)/日 |
| JNM-ECZ800R | 363万円(税込)~ | 33万円(税込)/回 |
| JNM-ECZ400R | 217.8万円(税込)~ | 19.8万円(税込)/回 |

問合せ先

日本電子(株)
ソリューション開発センター
<https://solutions.jeol.co.jp/sharing/>
Tel:042-542-1106



Webサイトへはこちらから▶



概要・目的

研究開発したい研究者と、研究リソースをもつラボ(研究室)をマッチングし、機動的な研究開発を支援する、研究リソースシェアリングプラットフォーム「Co-LABO MAKER」を運営しています。このサービスによって、組織間の壁をなくし、場所や時間によらず研究開発ができるインフラを整え、誰もがやりたい実験を行える世の中を創ります。

特徴

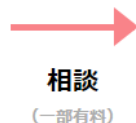
「研究リソースシェアリングサービス」は、これまでにない、当社が知る限りでは世界初の事業です。当社の事業は、大学等が別目的で取得した設備や技術を活用しているため、**研究に必要な環境を圧倒的なスピードで、低価格で提供可能**です。専門のコンシェルジュがラボの探索、マッチングから契約手続きまでサポートします。

- **利用者:** 小さな投資で需要に応じた研究開発が可能に
- **提供者:** 資金獲得と研究成果に繋がるネットワーク獲得の両面で利益を得られる

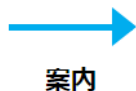


利用者

ラボ・設備を利用したい人
実験を委託したい人



相談
(一部有料)



案内



提供者

ラボ・設備を貸し出す人
実験を受託したい人

大学等の活用実績

東京都の私立大学や地方国公立大学、東北大発ベンチャーなど、全国の大学、企業を合わせて約300の研究室で5,000件以上の研究リソースを登録いただいています。これまでに、大手メーカーから一般企業、学校、団体など多くの方々が利用し、2,000件以上の依頼に対応、400件以上のマッチングを実現しました。

新薬の研究開発や新装置の開発など様々な研究開発に活用され、新製品や論文等、双方に成果をもたらしています。

価格等

提供者にお支払いする設備利用料や実験委託料に、サービス料30%とコンシェルジュ料を上乗せした料金を利用者よりいただいています。

【料金例】

- ウイルス不活化試験(各種)310,000円～
 - 有機化学ラボ(スタンダード)月額270,000円～
- その他、各種取り揃えておりますのでお問い合わせください。

問合せ先

株式会社 Co-LABO MAKER
Tel: 050-1808-9513(平日 10時~18時)
*弊社HPのお問い合わせフォームより
実験の詳細が決まっていない場合でも、
お気軽にご連絡ください。



Webサイトへはこちらから▶

概要・目的

JDream Expert Finder(ジェイドリーム エキスパート ファインダー)は、科学技術文献検索サービス「JDreamⅢ」および科研費研究課題を情報源としています。4,800万件の論文、学会発表に基づき、研究者の専門性、研究推進力、コラボレーション実績など多種多様な研究者データから、研究課題解決に最適な研究パートナー探索を実現するサービスです。全国の国公立・私立大学、公的研究機関、企業の研究者約180万人をカバーし、産学官連携パートナー探索や研究力強化のための将来有望な若手研究者発掘を支援します。

特徴

- 論文、学会発表、科研費研究課題といった客観的なデータに基づく高精度な研究者探索を利用者自身の手で簡単に行うことができます。
- キーワードから自校の技術を俯瞰的に評価し、大型研究資金公募への対応を支援いたします。
- ニーズがマッチする企業へ提案を支援いたします。類似研究者探索により、学内の注目研究者と研究テーマが関連する企業研究者を簡単に調べられます。
- 独自技術により有望な若手研究者発掘を支援いたします。

大学等の活用実績

大阪大学、名古屋大学、北海道大学、筑波大学、横浜国立大学、東京医科歯科大学、早稲田大学、信州大学、日本学術振興会、国立がん研究センター等のオープンイノベーション機構、研究推進機構、国立研究開発法人等で共同研究パートナー探索、若手研究者発掘にご活用いただいております。
(2024年2月時点)

価格等

教育機関(大学等)向け年間固定プラン

同時ログイン数 2 60~180万円/年

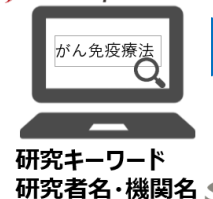
追加ログイン数 1につき 15万円~/年

※サイト制限はありません。複数キャンパスでご利用いただけます。

※利用期間は契約開始日よりその年度末(3月31日)となります。

※上記以外のサービスプランについてはお問い合わせください。

① 検索



② 研究者候補リスト



③ 研究実績情報



JDreamⅢ論文情報を解析し、技術用語・共著ネットワークの中心性等を特徴付け

JDream Expert Finder

問合せ先

株式会社ジー・サーチ データベースビジネス部

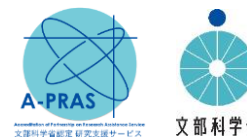
Mail:gsh-jd-help@cs.jp.fujitsu.com

Tel:044-742-2753



Webサイトへはこちらから▶

Securite ACADEMIA(寄付) /ミュージックセキュリティーズ株式会社



概要・目的

大学の教育研究を支える財政基盤多様化の一環として、ボトムアップ型研究への資金供給を目的とした寄付プラットフォームを提供します。大学の基金窓口と連携し、民間から大学への資金循環を目指します。

- (目的/方法) ①教育研究開発・若手研究者育成 / 寄付プラットフォーム提供
 ②世界レベルの大学研究の維持と発展 / 寄付プラットフォーム提供
 ③研究成果の実用化・イノベーションの実現 / 出資プラットフォーム提供



特徴

- ・国立大学が執り行う、大学における研究開発・教育開発・若手研究者の育成を相互連携の目的とします。
- ・当社の資金供給プラットフォームを提供し、個人、法人から寄付を募る広報施策と寄付手続きを担います。
- ・更には、大学の研究成果の実用化に必要な資金供給施策として、投資施策を担います。
- ・大学研究への寄付文化の定着と、継続的な研究費を支える仕組みを構築し、研究環境の向上を目指します。

大学等の活用実績

東京大学 社会連携本部(東京大学基金)
 京都大学 大学院医学研究科(医学部教育研究支援基金)
 信州大学 研究推進部大型研究推進課、財務部経理調達課
 電気通信大学 総務企画課・広報・基金・卒業生室
 (2022年12月時点)

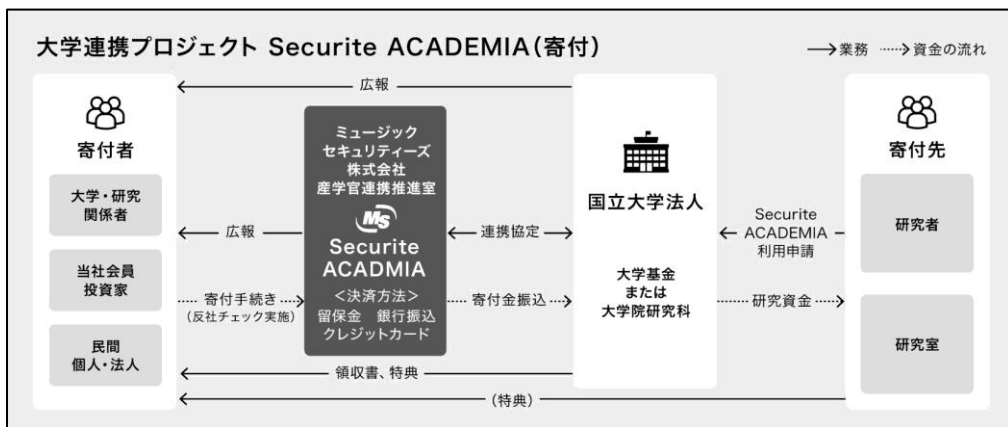
価格等

決済にかかる費用:寄付額の5%
 取扱手数料:寄付額の2%~5%(要相談)
 注1)研究概要Webサイト制作費・運営管理費は、取扱手数料に含まれます。
 注2)チラシ、DM、動画などの制作は、上記手数料とは別にご請求いたします。

問合せ先

ミュージックセキュリティーズ株式会社
 産学官連携推進室 榊原
 Tel: 03-5948-7301
 Mail: ac@musicsecurities.com

Webサイトへはこちらから▶



概要・目的

企業就職を目指す博士人材と、その研究開発力を求める企業の情報をWEB上に集約的に蓄積、独自の情報分析機能と専門のキャリアコンサルタントのきめ細かなサポートにより、マッチングを高効率に実現します。就職活動に関する不安を解消し、博士人材が活躍できる環境づくりに寄与します。博士人材の高度な専門性がアカデミアに限らず社会の様々な分野で発揮できるよう、キャリアパス多様化を支援します。

特徴

- 博士人材に特化された職業紹介サービス
- マッチングシステムがWeb上に構築されており、採用情報をどこからでも閲覧できる
- 博士の側からも自身の専門分野、得意分野、取得技術等の自己アピール情報を登録可能
- 博士人材のキャリア支援に豊富な経験を持つコンサルタントが就職活動に向けたアドバイスや企業との調整等を行う

大学等の活用実績

博士人材7,000人以上、採用情報常時300件程度登録

登録者所属：産業技術総合研究所 理化学研究所 東京大学 筑波大学 北海道大学 お茶の水女子大学 東京農工大学 早稲田大学 等

本サービスで受け付けた一部の求人情報はJSTのJREC-IN Portalにも提供

価格等

成功報酬型(求人主より被採用者の初年度想定年収の35%を紹介手数料として請求)

Ph.D. AGENT 博士情報エージェント
求人検索 博士・研究職 コンサルティング
会員登録/ログイン 法人メニュー (人材検索)



| 1月23日(水) 更新 | | | | | | | | | | | |
|--|-----------------|-----|----------|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 求人情報 | | | | | | | | | | | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| ▶【会員限定求人】自動車メーカー 生産技術 (電気工機/生産体リチウムイオン電池) | 更新日: 2024-01-23 | NEW | | | | | | | | | |
| ▶【会員限定求人】自動車メーカー 生産技術 (電気工機/生産体リチウムイオン電池) | 更新日: 2024-01-23 | NEW | ボスドク・勤務地 | | | | | | | | |
| ▶【会員限定求人】素材開発センター 開発職 (粉末・薄膜・チキスタイル) 【シニアポジション】 | 更新日: 2024-01-16 | NEW | | | | | | | | | |
| ▶【会員限定求人】素材開発センター 開発職 (粉末・薄膜・チキスタイル) | 更新日: 2024-01-16 | NEW | | | | | | | | | |
| ▶【会員限定求人】素材開発センター 開発職 (製品研究・新用途開発/ボリ/乳製品系) | 更新日: 2024-01-16 | NEW | | | | | | | | | |
| ▶【会員限定求人】自動車メーカー 情報技術 (モバイルデバイス開発/先進運転支援システム・自動運転制御) | 更新日: 2024-01-15 | NEW | ボスドク・勤務地 | | | | | | | | |

問合せ先

株式会社エマージングテクノロジーズ
人材情報部
TEL: 03-6273-1903
E-mail: info@emerging.jp



Webサイトへはこちらから▶

概要・目的

「BRAVE」は研究シーズの実用化に取り組む研究者を対象に、事業化を支援するプログラムです。研究チームは、経営人材候補や事業会社とのマッチング、先輩起業家や専門家や投資家によるメンタリングの機会が得られ、研究開発戦略・事業計画の作成等、創業に向けた実践的なサポートを受けられる事が特徴です。これまで多くのBRAVEの卒業生が、経営チームの強化、各種競争的資金の獲得および資金調達に成功しています。

特徴

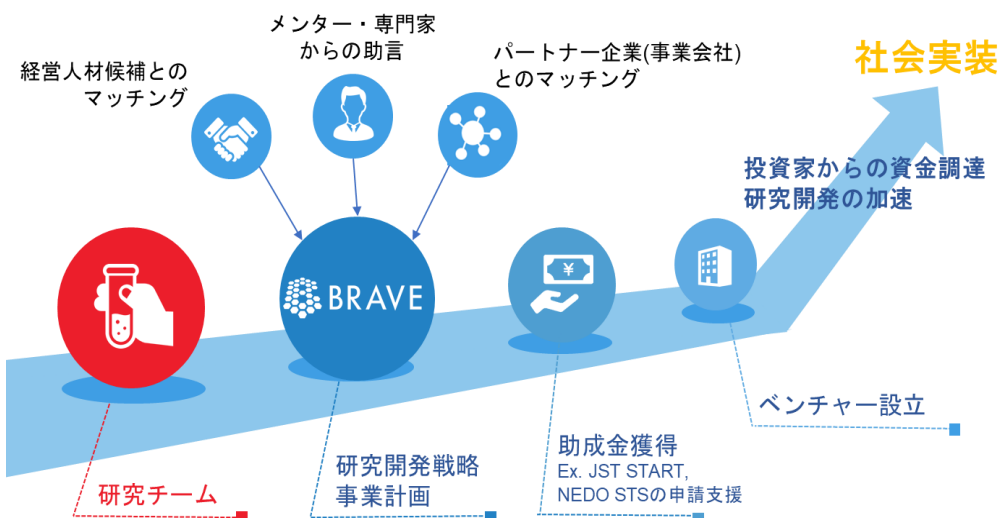
開催期間: BRAVE2023/ 2023年4月-3月

実施場所: オンライン及び東京日本橋近辺(予定)

参加方法: 公式HPからお申し込み頂き、エントリーシートを提出頂きます。それを持って事務局にて参加チームを決定いたします。

対象者: 研究シーズの事業化を目指す研究者/ベンチャー企業

* プログラムの詳細及び日程は公式HPをご参照ください



大学等の活用実績

参加実績

採択チーム数: 120チーム

BRAVE卒業チームの活動実績

起業率: 54%、JST START採択数: 7件、NEDO STS採択数: 5件

資金調達額: 約250億円

価格等

参加費用: 無料(ただし交通費等は各自負担)

参加申込: 公式HPより

<https://brave.beyondnextventures.com/>

申込締切: BRAVE2023 応募開始 2023年4月1日

エントリー締め切り2023年7月31日(予定)

問合せ先

BRAVE運営事務局

(Beyond Next Ventures 株式会社)

info@brave.team 担当: 津田

公式ホームページ

<https://brave.beyondnextventures.com/>



Webサイトへはこちらから▶

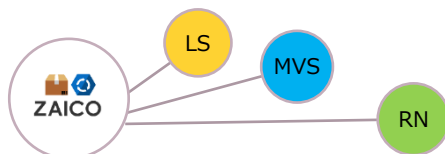
概要・目的

本サービスは、研究資産の適正な管理、運用、流通を促進し、日本の研究者に研究機器を安価に提供するサービスです。研究資産の管理から保守メンテナンス、中古売買までのライフサイクルをトータルでサポートし、研究資産のトラッキングを可能にしています。また、国内で研究資産を循環させることで技術の海外不正流出の防止も図ります。各サービスで取り扱うデータはブロックチェーン技術により各種データの改ざん防止策を講じる事が可能です。

特徴

- ・ラボストックサポート:クラウド型の理化学機器資産管理サービスです。研究資産の状態を適正に把握し、その情報から保守運用計画を立てることができます。
- ・マルチベンダーサービス:保守運用計画を元に様々な理化学機器の定期メンテナンス等を行うマルチベンダーサービスです。機器を常に正常な状態に保ち、研究環境を向上させます。
- ・リサイクルネットワーク:研究資産を調達する際の選択肢に、安心して安全な中古機器をご提案します。オンラインの売買プラットフォーム(ZAI)で中古機器を簡単に検索できます。

新品販売 ⇒ 資産管理 ⇒ メンテナンス ⇒ 中古売買



大学等の活用実績

- ・ラボストックサポート:研究資産の把握、試薬消耗品の在庫管理に活用されています。
- ・マルチベンダーサービス:メーカーが混在した研究所の理化学機器の管理を一元管理しています。
- ・リサイクルネットワーク:多くの大学研究機関の研究者に会員登録されています。平均1/4のコスト削減を実現しています。 (2021年5月時点)

価格等

各サービスのシステム利用料は、無料からご使用頂けます。イニシャルコスト不要でスモールスタートが可能です。

問合せ先

リカケンホールディングス株式会社
SDT 松山 高恭
Mail: matsuyama-t@rikaken-hd.co.jp



Webサイトへはこちらから▶

概要・目的

機能材料分野を中心に、未活用となっている大手企業や大学等の発明について特許やノウハウの実施許諾や譲渡等を受け、ニーズとのマッチングや製造方法確立、追加開発といった取り組みを行うことで、社会実装につなげます。対象分野の特性として、事業化までの時間がかかりがちなテーマが多いため、多様な社外パートナーとの関係も活用しながら効率的にリソースを確保する「リーン&オープン」な設計としています。

特徴

機能材料分野では、顧客による評価や開発を経ることが不可欠であり、発明が短期間で大きなビジネスに結実する事例は多くありません。他方、企業経営は小なりと言えども手間がかかるため、研究者のリソースは奪われがちであり、かつ事業成長と投資家期待のタイミングのミスマッチも起きるなど、必ずしも個別にベンチャーを立ち上げての挑戦になじまないテーマも多くあります。

日本材料技研(JMTC)のリーン・オープン・インキュベーションは、受発注業務や経理財務、品質管理など、経営に不可欠な項目に加え、多様な実験・製造パートナーとの関係を構築するなど、事業化活動のプラットフォームとして整備していることが特徴です。用途探索のみならず、追加で必要となる技術開発や知財化等を含む多面的な活動を適切な時間軸で行うことで、事業化の成功確率を高める枠組みとなっています。



大学等の活用実績

大学・研究機関等からのライセンス、知財譲渡は5テーマ(2024年1月現在)

価格等

日本材料技研から大学・研究機関等に対して、知財やノウハウの譲渡費用やロイヤリティをお支払いします。内容や許諾範囲、大学・研究機関等の方針等を踏まえ個別に決定します。

問合せ先

日本材料技研株式会社
contact@jmtc.co.jp



Webサイトへはこちらから▶

概要・目的

「READYFOR College」とは、大学とREADYFORが提携し、研究・教育分野への寄附を集める大学向けのクラウドファンディングプログラムです。「大学が抱える課題を解決し、大学の魅力を伝えていく一助になりたい」そんな想いで、「READYFOR College」を立ち上げました。

大学自らが取り組みを発信することで、社会からお金を集めることができる。

若手育成や研究環境の整備など、クラウドファンディングだからこそ届けられる支援がある。

大学から未来を担う若手を創出するために、「READYFOR College」を通して、想いの乗ったお金の流れを増やしていきます。

特徴

達成率96%

豊富な実績をもとに体制を構築し、プロジェクト開始準備から終了まで専任の担当者がサポートしています。クラウドファンディングの知見を共有するだけでなく、それぞれのプロジェクトの特性も踏まえ達成まで伴走することで、業界全体の平均達成率が30%程度の中でもREADYFOR Collegeでは96%(※)の達成率を実現しています。

※READYFOR Collegeで2023年1月1日～2023年12月31日までに実施されたプロジェクトの達成率

大学等の活用実績

- ・北海道大学「小児がん患者に治療を。BRAF遺伝子変異をもつ小児がんの臨床試験へ」(寄付総額:26,241,000円)
- ・早稲田大学「箱根の頂点へ。そして世界へ。早稲田大学競走部 駅伝強化プロジェクト」(寄付総額:20,250,000円)
- ・熊本大学「日本の生食文化を守りたい | 新アニサキス撃退法の社会実装へご支援を」(寄付総額:14,125,000円)
- ・九州大学「乳がん手術後の乳房再建術を支える、手術支援ロボットの開発を進めたい」(寄付総額:10,312,000円)
- ・京都大学「チンパンジー・ボノボたちがより幸せに、健やかに過ごせる環境へ！」(寄付総額:9,445,000円)

価格等

ベーシックプラン:ご支援総額の14%(+税)

担当者がつくサポートプラン/ コンサルティングプランについては、お問い合わせください。

問合せ先

READYFOR College
Mail: fr-univ@readyfor.jp



Webサイトへはこちらから▶

